

傳設計ニュースレター

CONTENTS

○ 今、伝えたいこと

～2012年春に想う

○ 設計業務TOPIX

☆着工します！

～福岡市・S保育園

☆祝・プロポーザル特定！

～日本学生支援機構

市谷事務所耐震改修

☆建物と末永いおつきあい

～長期修繕計画

☆建築Q&A①

～築18年のマンション、

いろいろ不安があります。

○ 新卒採用スタート！

○ 只今奮闘中！

～Facebook始めました

○ 傳設計社員名鑑

○ 会社情報

今、伝えたいこと～2012年春に想う

前回の第1号から3か月余り、皆様いかがお過ごしでしたでしょうか？おかげ様で多くの方から「ニュースレター見たよ！」と声をかけて頂き、照れくさいけれどもうれしい思いをすることが幾度となくありました。この場を借りてお礼を申し上げます。

ところで、今回は1面トップに登場ということですっかり緊張してしまい、このニュースレターについてお話することをすっかり忘れていました、すみません…。

去年の秋、突然届いたニュースレターを見て「？」と思われた方も多いかと思います。ニュースレター発行を思い立ったのはズバリ、「傳設計のことを一人でも多くの方に知っていただきたい」これに尽きます。傳設計は設計事務所ですが、ただ図面を描くだけでなく、「社会に対して、設計を通して何が出来るか」ということを考えていきたいのです。それは建物のメンテナンスのご提案かもしれませんし、何も無い空き地にどんな建物を建てたらみんなが喜んでくれるかを、お住まいの方々と一緒に考えていくことかもしれません。それにはまず、傳設計のできごとや取組み、日々の様子をお伝えして「福岡に、香椎に傳設計あり」ということを知っていただきたい。そして建物のことで何か困ったら思い出していただけるようになりたい、という思いで始めました。

そんな思いを込めたニュースレター、読んで下さる皆様の声を取り入れて、より読みやすく役に立つ、おもしろいものに育てていきたいと思っています。ご意見ご感想、取り上げてほしいテーマなどありましたらどしどしお寄せ下さいね！

ということで、遅ればせながらではありますが、「傳設計ニュースレター」を3ヶ月に1回発行していきますので今後も宜しく願いいたします。目標は第100号まで出すこと！
(株式会社傳設計 代表取締役 岩本 茂美)



岩本 茂美 (いわもと しげみ)

(株)傳設計 代表取締役。今年の目標は、

- ①設備設計一級建築士合格！
 - ②フィットネスで体を鍛える。
 - ③ゴルフのスコアを伸ばす。(一緒にコースを回ってくれる方募集中)
 - ④陶芸を始める。(茶道にも興味津々。)
 - ⑤体に気を付けてみんなでがんばっていくために、社員を元気にする。
- 傳設計のFacebookともどもよろしくお願い致します！



着工します！～福岡市・S保育園

昨年より設計を担当させて頂いていた福岡市のS保育園がこのほど着工する運びとなりました。この保育園を設計するにあたり、傳設計では「自然と人が優しく子どもを育てる境界の創造」のコンセプトに基づき、「食育」というキーワードに着目しました。

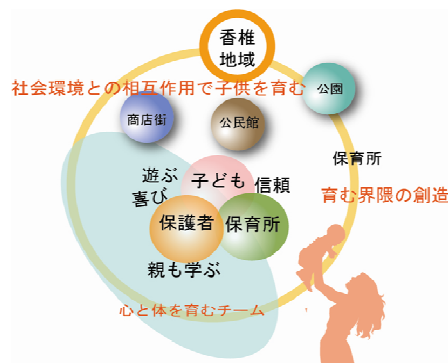
①家の台所でお母さんの食事作りを眺めるように、保育園の中にも園児がいつでも調理室が覗けるような窓を作る。

②玄関ロビーに当日の食事のメ



ニューのレシピと実際の献立を置けるスペースを設置し、来園した保護者に対し間接的な食育を促す。といったアイデアを提案し、建築主様と打合せを重ねる一方で、設備の観点からも、「空調や照明はできる限り自然の風と光を効率的に取り入れること」を前提に様々な提案をさせて頂きました。

この保育園の近隣には公園や老人施設、公民館などがあります。これらの施設と保育園が一体となるように計画することによって、ここから「自然と人が優しく子どもを育てる境界の創造」が始まることを願っています。



☞S保育園設計のコンセプトイメージ図。この園を地域のふれあいの起点にしたいと考えました。

傳設計 設計業務

といったメリットがあります。皆さんがご利用の建物は、長期修繕計画を立てていらっしゃいますか？また、一度作った計画書を定期的に見直すことも必要です。建物と末永いおつきあいをするために、長期修繕計画について考えてみませんか？まずは傳設計までお電話ください！（受付：総務部）



※次回は長期修繕計画に含まれるメンテナンスをご紹介します。お楽しみに！



☞長期修繕計画に基づく改修工事のひとつ。頭を打たないようにね！

「長期修繕計画」という言葉をご存知でしょうか？

これは読んで字のごとく「長期的な修繕計画」、建物をできるだけ良い状態で長持ちさせるために、時間の経過や建物の状態を想定して立てるメンテナンス計画のことで、多くは新築時・リニューアル時から準備を始めます。

え？建てたばかりでもう修繕のこ

とを考えるの？と思われるかもしれませんが、確かに屋上防水工事や給水管の交換といったメンテナンス工事が必要になってくるのは新築から大体10年・20年先ですがこのような工事はひとつひとつの規模が大きく長期間に及ぶことも多いため、急に資金を準備したりするのは難しいものです。そこで、設計の段階でいつ頃どんな修繕が必要か、どれくらいの費用がかかるかを想定して長期修繕計画を作り、早くから準備しておくのが良いと考えられています。

長期修繕を計画しておく、

①適切な時期に適切なメンテナンスができる。

②計画に基づいて早くから準備（費用の積立など）をすることで生活を圧迫されることがない。

建物と末永いおつきあい～長期修繕計画①

祝・プロポーザル特定！～日本学生支援機構市谷事務所耐震改修

日本学生支援機構市谷事務所本館の耐震改修プロポーザルにおいて、傳設計の技術提案が特定されました！今回の業務内容は「国土交通省告示第184号における耐震基準 $\lambda=0.6$ 以上の耐震設計・積算を行うものである。なお、耐震補強に伴い、取り合い部分の総合（意匠）、設備の実施設計を含む。」というもので、「全面的な内部改修をせず、業務を継続し、居な

がらによる耐震補強改修工事を行うこと。また、改修工事中における騒音、振動に考慮すること」という設計と条件がついたため、騒音・振動・粉塵がほとんど発生しない鉄骨ブレース接着工法で建物外周部に耐震補強を施す企画を提案し、みごと特定されました。

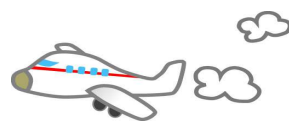
特に担当したMさんにとっては初特定ということもあり、社員一同大喜び。打合せや調査で東京と福岡を往復する忙しい日々が始まりますが、全社一丸となって取り組んでいます！



📍 東京での現地調査の一コマ
とにかく寒い日でした…

※プロポーザル方式…主に設計業務の委託先や設計者を定める際に、複数の者に工事の目的に合った企画（誰が、どのような体制で、どのような設計・工事をするか、また、その方法にどんなメリットがあるか など）の提案を募り、その中から優れた提案を行った者を特定して業務を委託する方式のこと。

NEW & HOT



TOPIX

Q) 築18年のマンションのオーナーです。もうすぐ東日本大震災から1年を迎えますが、未だに地震は収まらないし油断はできないなあ…と思っています。そもそも築18年なので地震以外にも何か問題がありそうな気がします。最近なかなか新規の入居がありませんし…いろいろ不安があるのですが、まず何からしたら良いでしょうか？(福岡市 H.M様)

A) 建物も人間の体と同じように時間の経過によって劣化し、不具合が出てきます。ですから私達が健康管理の第一歩として健康診断で自分の体調を知るのと同じように、

まず建物の健康診断を行って状況を正確に把握することが、大切な建物を長く美しく維持・管理するための第一歩と言えるでしょう。

建物の健康診断は一般的に、
 ① **調査**: 建物を様々な角度から調査して不具合部分を確認する。
 ② **診断**: みつけた不具合を診断・解析し、原因を解明する。
 ③ **計画**: 診断結果を基に、どこにどんな補修をしたら良いかを検討し、修繕計画を立てる。
 という流れで行われます。(ちなみにこの①の調査の中には耐震調査や劣化調査、設備調査などが含まれています。)
 建物を美しく維持・管理することで、マンションの資産価値を保つことができ、入居率アップにつなげることができるでしょう。ちなみに傳設計では300棟以上の実績を誇る耐震診断



📍 傳設計で行った建物調査のひとつ

チームをはじめ、建物調査の達人（イケメン・ステキ女子多数）が、建物調査から調査後の修繕・改修計画までご相談を無料で承っています。「建物調査ってどんなことをするの?」「いくらかかるの?」などどしどしお尋ねください！

※読者の皆様、建築に関する疑問や困っていることなどお寄せください。
 ご連絡は 092-672-8538
 (株)傳設計 ニュースレター編集部 まで。

建築Q&A①～築18年のマンション、いろいろ不安があります。

新卒採用スタート！

傳設計では、建築系の大学・大学院生を対象に2013年4月入社の新卒採用を行います。

この厳しい時代に新卒採用を行うには二つの理由があります。

一つ目は、傳設計は、いいものを造り、後世に傳(伝)えることを第一としています。その為、当社の考え方を理解し、いいものを造り出せる人材が必要だと考えているからです。



二つ目は技術面だけでなく、会社の体制・経理面・人事面など様々な角度から考え、会社に伝える、提言できる社員が必要だと考えているからです。私たちは新卒で入社した社員こそ高い意識を持ち、この二つの期待に応えてくれるのではないかと考えています。なぜなら、最初に入社した会社は、当人にとって一番影響を受け、一番愛着を感じるものだからです。

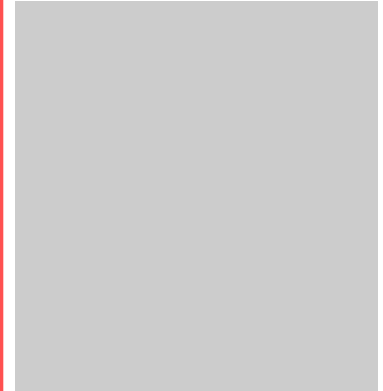
当社の「傳」という字は「伝」という漢字の旧字体。「傳」には文化を伝える、技術を伝える、自分の意見を伝えると様々な意味があります。多角的な視点から一緒に会社を盛りたてようと思って下さる方の応募をお待ちしております。

詳しくはリクナビ2013をチェック！



社員名鑑

~vol.2



年齢:23歳(社歴 1年)

所属:設計2部(構造部門)

主な業務:

構造図作成・耐震診断

趣味:バスケットボール、

料理(弁当男子です！)

傳設計に入社して以来、仕事の進め方や知識、社会人としての在り方など様々なことを学ぶ日々です。そして最近、耐震診断業務の物件で主任担当者を務めることになりました。初めての担当物件なので不安もありますが今まで学んだ事を活かし無事納品出来るように進めていきたいと思っています。4月には新入社員も入社し、傳設計もよりにぎやかになります。先輩としての自覚を持ち、傳設計を盛り上げていきたいと思っています。

只今奮闘中！~Facebook始めました



最近巷で何かと話題のFacebook、当社の社員もチラホラやっているようですが皆さんはいかがですか？この度、傳設計が設計事務所として日々何を想い、どういうことに取り組んでいるのかを多くの皆さんにお伝えしたいと考え、私こと総務部・川上が管理人となってFacebookページを開設しました。

しかし、長い道のりでした。それまでmixiもTwitterもやったことがなかった私、会社のページってどうやって作るの？そもそもウォールって、「いいね！」って何？と見るもの聞くものすべてが「？」。Facebookをやっている社員・友達に聞きまくり、解説本を読み漁り、思った以上に汗と涙が流れ、時間もかかりましたが無事(?)完成しました。会社のHPには掲載していない近況も随時公開していく予定ですので、ぜひアクセスしてみてください！



株式会社 傳 設 計

〒813-0013 福岡市東区香椎駅前2-1-15

TEL : 092-672-8538 / FAX:092-672-8559

<http://www.dens.co.jp/index.php>

社員のブログ大好評連載中！

